

# 建設局

- 一般会計 要求総額 34,147百万円  
(対前年度 +24.0%)
- 特別会計 要求総額 3,104百万円  
(対前年度 +1.6%)

## 【平成30年度 予算要求の経営方針】

建設局においては、「元気発進！北九州」プランの実現と、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「北九州市新成長戦略」の推進を図るため、若戸大橋・若戸トンネルの無料化など都市基盤の充実や、安全で安心なまちづくりなどとともに、地域拠点の魅力アップにつながる施設整備を推進します。このため、次の5つの方針に基づき、限られた財源の中で、「選択と集中」による効果的な事業の推進に努めます。

## 【平成30年度 予算要求の基本的な考え方】

①：新規事業、②：拡充事業



～若戸大橋・若戸トンネル無料化～

### ☆ 真に必要な都市基盤の着実な整備 要求額 13,418 百万円

- ◆①若戸大橋・若戸トンネル無料化推進事業
- ◆主要幹線道路の整備  
(戸畑枝光線、恒見朽網線、国道3号黒崎バイパスなど)
- ◆拠点公園の整備  
(②(反) 曾根豊岡地区公園)
- ◆主要河川の整備  
(紫川、神嶽川、江川、金山川など)



～通学路の安全対策～

### ☆ 安全で安心な都市整備の推進 要求額 2,013 百万円

- ◆通学路の安全対策
- ◆巨過地区まちづくりに伴う河川整備事業
- ◆災害時における緊急輸送道路の確保



～拠点公園の整備～

### ☆ 都心・副都心など地域拠点の魅力アップ 要求額 1,393 百万円

- ◆小倉駅・黒崎駅前にぎわいづくりの推進
- ◆勝山公園(小倉城周辺)魅力向上事業
- ◆①有料公園の新たな魅力づくり
- ◆皿倉山リニューアル事業

### ☆ 暮らしに身近なまちづくり整備の推進 要求額 1,819 百万円

- ◆地域に役立つ公園づくり事業
- ◆健康づくりを支援する公園等整備事業
- ◆バリアフリーのまちづくりの推進
- ◆市民による地域のまちづくり整備事業



～主要河川の整備～

### ☆ 都市基盤の適正な管理と長寿命化の推進 要求額 3,008 百万円

- ◆桃園公園等施設再配置推進事業
- ◆橋梁等の長寿命化の推進
- ◆河川管理施設長寿命化計画策定
- ◆河内温泉改修事業
- ◆①大型施設を有する公園のあり方検討

※各項目に記載の要求額は、掲載している事業を合計したものです。

※公開時点での予算要求の内容であり、平成30年度の実施が確定しているものではありません。